

レジオネラ属菌を知る 第1版

Legionella spp.

レジオネラ属菌を調査・研究する専門家8名によるコラボレーション

目次

はじめに

- 第1章 レジオネラ属菌の分類
- 第2章 レジオネラ属菌の細菌学的特徴
- 第3章 レジオネラ属菌の臨床
- 第4章 レジオネラ症の発生事例
- 第5章 レジオネラ属菌の検査
- 第6章 レジオネラ属菌の生態
- 第7章 レジオネラ属菌のすみかーバイオフィルム
- 第8章 行政のレジオネラ症対策
- 第9章 入浴施設におけるレジオネラ症対策の実際
- こらむ
- 我が国における入浴文化と浴槽環境の変遷

執筆者一覧

レジオネラ研究者の会

古畠 勝則（ふるはたかつのり） はじめに、第1章、第7章
麻布大学 生命・環境科学部

磯部 順子（いそべじゅんこ） 第2章
富山県衛生研究所

宮本 比呂志（みやもとひろし） 第3章
佐賀大学 医学部

縣 邦雄（あがたくにお） 第4章
縣技術士事務所

井上 浩章（いのうえひろあき） 第5章
アクアス株式会社

枝川 亜希子（えだがわあきこ） 第6章
地方独立行政法人 大阪健康安全基盤研究所

杉山 順一（すぎやまじゅんいち） 第8章、こらむ
公益財団法人 日本建築衛生管理教育センター

藤井 明（ふじいあきら） 第9章
株式会社ヘルスビューティー

レジオネラ研究者の会

1998年（平成10年）5月27日に開催された日本防菌防黴学会第25回年次大会において、日本獣医畜産大学の畠井喜司雄先生と私がコーディネータとなり「レジオネラ汚染の現状と対策」というテーマでパネルディスカッションを行った。また、6年後の2004年（平成16年）5月27日に開催された日本防菌防黴学会第31回年次大会においても、大阪市立大学の山吉孝雄先生と私がコーディネータとなり「水環境におけるレジオネラ属菌検査法の現状と将来」というテーマでパネルディスカッションを行った。

この頃から日本防菌防黴学会の年次大会に合わせてレジオネラ属菌を調査・研究する会員が集まり、ビールを片手に情報交換を行うようになった。そして何時しか、この会を「レジオネラ研究者の会」と呼称するようになり、平成が終わり令和になった今でもメンバーを換えながら続いている。



レジオネラ属菌を知る

2021年4月3日 初版第1刷発行

編著者 レジオネラ研究者の会

©*Legionella spp. Researchers' Association* Printed in Japan

ISBN978-4-600-00668-6

C3045 ¥2500E

定価:本体2,500円+税

購入申込

レジオネラ研究者の会 代表

麻布大学 生命・環境科学部 微生物学研究室

古畠 勝則 furuhata@azabu-u.ac.jp

